

武富士事件容疑者を逮捕

捜査本部 浪岡の43歳運転手

昨年五月八日、弘前市田町五丁目の雑居ビル三階にあった消費者金融「武富士弘前支店」で、男が金を要求してガソリンに放火、従業員五人が死亡、四人が

重傷を負った強盗殺人・放火事件で、弘前署と県警の捜査本部（本部長・木村哲刑事部長）は四日午前一時半前、強盗殺人、放火の疑いで、浪岡町浪岡稲村、運



逮捕された小林光弘容疑者

転手、小林光弘容疑者（43）を逮捕した。捜査本部は（1）現場から発車した逃走車と所有車両（スバル「サンバー」・ディアスの亜種）が酷似（2）多額な債務を抱えていた などを含む有力な状況から小林容疑者を割り出し、長期にわたって慎重に内偵捜査を継続。三日早朝、容疑が強まったとして小林容疑者に任意同行を求め事情聴取。夜までに聴取を経て捜査の結果、容疑が固まったとして逮捕に踏み切った。ガソリンによる放火

で瞬時に五人の貴い生命を奪い、本県のみならず全国を震撼（かん）させ、模倣犯をも続発させた残酷極まりない凶悪犯行は、捜査本部の事件発生から約十カ月の地道な捜査の末、ついに解決に向かった。捜査本部の調べによると、小林容疑者は二〇〇一年五月八日午前十時四十八分ごろ、弘前市田町五丁目にあった雑居ビル「成田ビル」三階の「武富士弘前支店」に、ガソリンの入ったオイル缶のような物を持って押し入り、店内カウンター付近にま

いた上、「金を出せ、出さねば火をつける」と脅迫して現金を要求。応対した店長が金は出せない旨を伝えると、店のカウンター越しにガソリンに放火、五人を殺害し、四人に重傷を負わせた疑い。事件発生時、支店で勤務していた従業員九人のうち、田澤伸治さん（36）＝弘前市東城北三丁目、笹森容子さん（46）＝同市松原東四丁目、太田はるかさん（20）＝板柳町横沢富永、葛西志保里さん（22）＝弘前市小比内五丁目、福井貴子さん（30）＝藤

崎町藤崎村元」の五人（年齢はいずれも当時）が、火傷死した。また、鳥居義尚店長（31）＝弘前市稲田一丁目、中村祐貴さん（20）＝同市原ヶ平四丁目、清野美奈子さん（21）＝同市桔梗野四丁目、阿部美智子さん（23）＝同市和徳町」の四人は救助されたが、それぞれ全治数カ月、数週間のやけどを負った。【詳報は4日付東奥日報朝刊をご覧ください】